



LA 徹底解剖

LA っていったい
なにもの？

実態調査

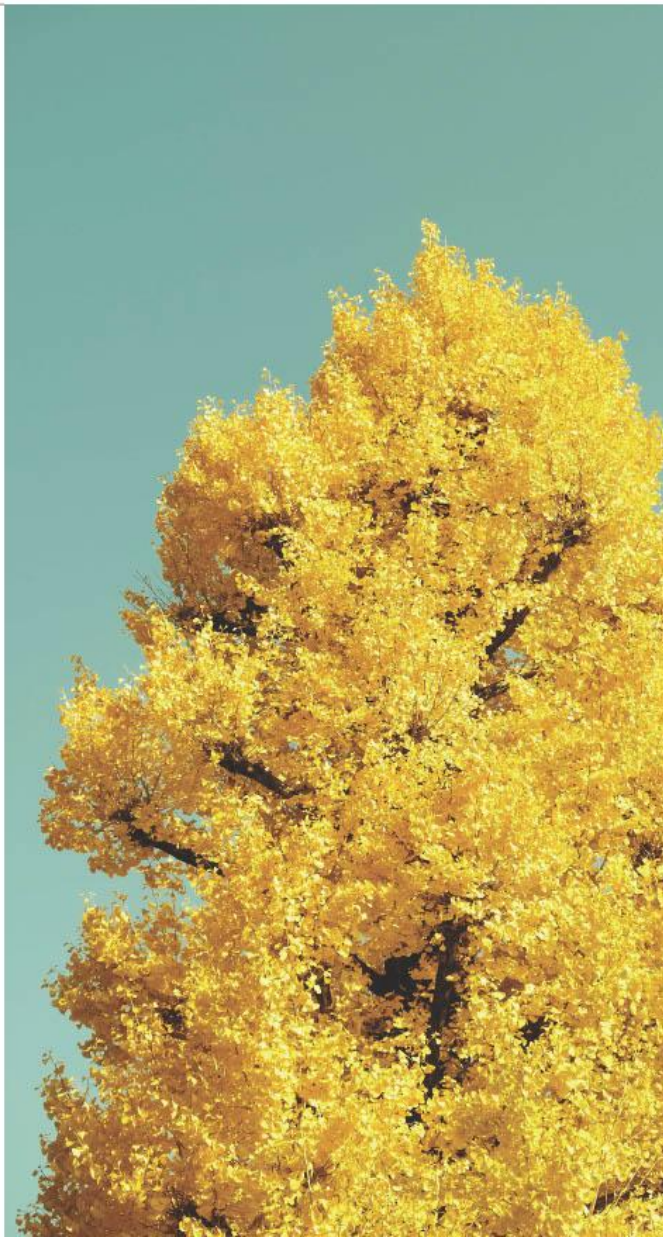
卒論体験談

LA の 1 日

研究環境紹介

修論体験談
& 博論体験談

AI と学習相談



COMMONS PRESS とは…

同志社大学ラーニング・commons (LC) で学習相談に対応している
ラーニング・アシスタント(LA)が作成する情報誌です。

LAって、いったいなにもの？

LAとは、良心館(今出川校地)およびラーネッド記念図書館(京田辺校地)の
ラーニング・commons (LC) 内アカデミックサポートエリア(ASA)において、大学
での学びに関する相談対応や学習支援に携わっている大学院生スタッフです。

これまでの主なLA所属研究科

- ・神学研究科
- ・文学研究科(英文学・国文学・美学芸術学)
- ・法学研究科(政治学・私法学・公法学)
- ・経済学研究科(応用経済学・理論経済学・経済政策)
- ・商学研究科
- ・総合政策科学研究科
- ・グローバル・スタディーズ研究科
- ・理工学研究科
(情報工学・機械工学・数理環境科学・応用化学・電気電子工学)
- ・文化情報学研究科
- ・生命医科学研究科

今年度のLAが所属する研究科、勤務シフトは
ラーニング・commons HPをご確認ください。
(左下のQRコードよりアクセスできます)

アカデミックサポートエリア(ASA)は 各校地ラーニング・commons (LC)内にあります！

今出川校地: 良心館ラーニング・commons 2階
京田辺校地: ラーネッド記念図書館 1階
ラーニング・commons 中央付近

相談対応時間

平日(開講日) 10:30~17:30(予約不要)
※時期により変更することがあります。

主な学習相談の例:

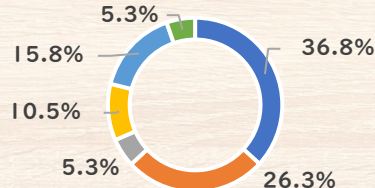
- ・レポートのテーマ決め
- ・提出前の形式チェック
- ・大学での学習方法
- ・資格取得・大学院進学の勉強法
など



LC公式

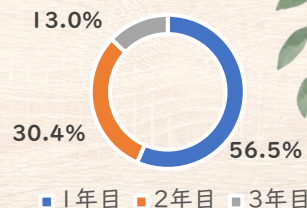


LAになったきっかけ



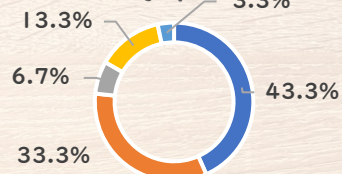
- 学習相談利用経験
- 知り合いがLA
- LC内で働いた経験
- 大学HP

LA歴



- 1年目
- 2年目
- 3年目

学年



- M1
 - M2
 - D2
 - D3
 - D4
- M: 博士前期課程 (Master's Program)
D: 博士後期課程 (Doctoral Program)

やりがい

- ・相談者が問題を解決して晴れやかな顔で帰っていくのを見るとき
- ・繰り返し学習相談を利用してくれるとき
- ・専門外の相談対応や他のLAとの交流ができる
- ・相談者にどう説明するか考えるうちに論理的に考える癖がついた
- ・やってみたいことに他のLAと協力して挑戦することができる
- ・学内でアルバイトができる

意外だったこと

- ・専門外の分野の難しさに触れられる
- ・専門外の質問も、根本は同じことが多く、意外と対応できる
- ・相談者が思っている問題点と実際の問題点がずれていることも多い
- ・思っていたよりもLA同士の交流が盛ん
- ・AIを使いこなしている学生が多い
- ・想像以上にLAが主体的

LAに興味がある人にひとこと

- ・レポートの書き方や発表資料の作成方法のアドバイスをすることで、自分のスキルも上がるのでお勧めです！
- ・学生主体でチームを組んで、やりたいことにチャレンジできるのが魅力です。
- ・専門の違うLAとの関わりから刺激を受けて、自分も成長することができます。

今回のcommonsプレスはLAの経験談や日常を通して、
大学での学びや生活の様子をご紹介します！

ラーニング・commons公式SNSでも
最新情報をお知らせしています！

- ✓ LAって、いったいなにもの？
- ✓ 大学院生の
キャンパスライフ実態調査
- ✓ 卒業論文体験談
- ✓ LAの1日
- ✓ 研究環境紹介
- ✓ 修士論文・
博士論文体験談
- ✓ AI×学習相談



Instagram



X



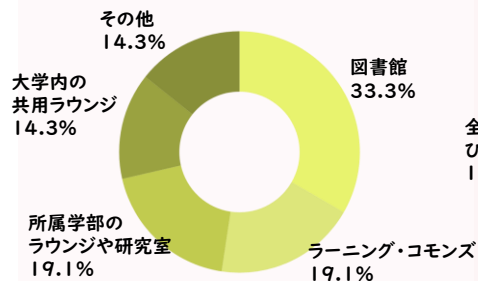
LAに訊いてみた!

大学院生はどんな風に大学生活を送っているのか? 1日の過ごし方や授業の受け方、試験勉強の仕方など、 リアルな生活実態を訊いてみました!

大学院生のキャンパスライフ実態調査

勉強スポット

学部生のとき、学内で勉強する際に
よく利用していた場所はどこですか?



キャンパス内おすすめスポット

今出川

➤ 烏丸キャンパス志高館地下の自習室

➤ ラーニング・コモンズ

3階パソコンコーナーはおひとり様向き
グループ利用の際は2階インフォダイナーへ

➤ 新創館アカデミックプラザ

➤ 学部用自習室

京田辺

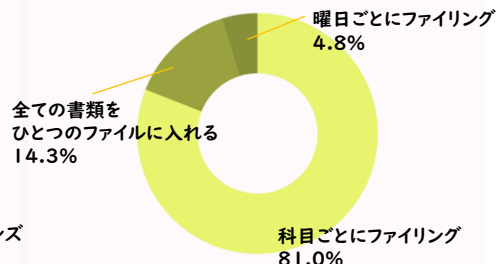
➤ ラーニング・コモンズ

➤ ラーネット記念図書館

「サイレンス」スペースではひとりで集中できる。
窓際の机もおすすめ。
1階の書庫は穴場スポットです。

授業の受け方

配布された資料の管理方法は?



資料管理方法の「失敗したエピソード」

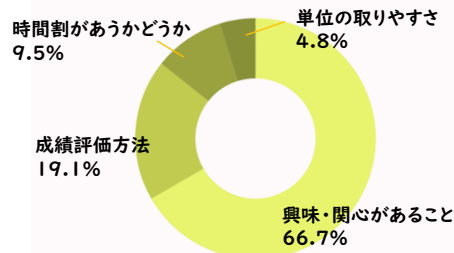
- ✓ オンライン上で配布された資料をすぐにダウンロードしておらず、テスト前にダウンロードしようとした時には期限が切れていてできなかった。
- ✓ ファイルに分類のラベルをつけておらず、テスト日に間違えて別の授業のファイルを持ってきてしまった。

資料管理はこれがおすすめ!

- ✓ ファイルを分けると必要な時に家に忘れることがあるので、一つのファイルで管理するのがおすすめです。
- ✓ 資料は学期通して保管すると大変な量になるので、定期的に整理することをおすすめします。

履修&試験対策

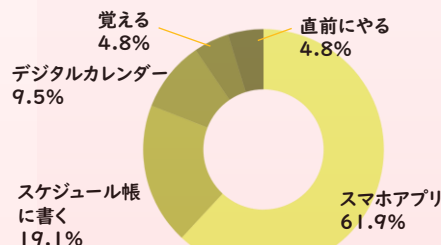
履修科目を決めるときに
最重視していたことは?



履修時に考えておけばよかったこと

- ・空きコマの数。関心がある科目を履修したが、空きコマが多くなってしまった。
- ・英語の講義を早めに履修しきってよかった。
- ・興味があるものは、成績評価のことは考えずに履修すればよかった。
- ・登録した科目通りのスケジュールを送った時の生活(体力面、バイトのシフト面)
- ・シラバスを熟読しておいてよかった。
- ・校地間の移動時間を考慮すべきだった。

授業に関するスケジュール管理
(課題や提出物の締め切り小テストなど)
どのようにしていますか?

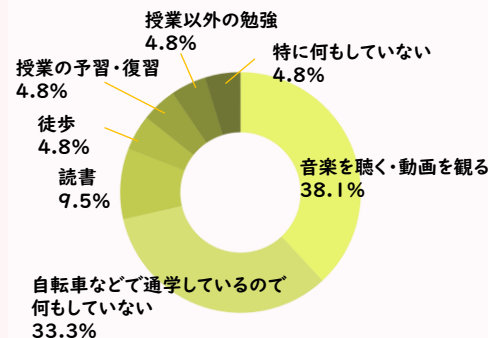


Instagram

その他の回答は
Instagramに
掲載しています!

時間の使い方

通学時間、なにしていますか?



通学時間の過ごし方

- ・ 資格試験の勉強
- ・ 書籍、論文を読む
- ・ 電車通学していた時にはずっと寝ていた。
- ・ できるときだけ作業するとよいと思う。
- ・ 研究室についたら何しようかを考えながら歩いています。
- ・ 通学時間は20分程なので、音楽を聞きながらリフレッシュタイムにしています。

新入生へのメッセージ

- ・ ご入学おめでとうございます!
大学は自ら行動しないとい何とも与えてくれません。
どう4年間を過ごすのか、ぜひ考えてみてください!
- ・ なにか熱中できることを見つけてください!
バイト、勉強、サークル、部活など、本気で取り組んだ経験はきっとかけがえのないものになるはずです。
- ・ 4年間は本当にあっという間なので、
何事も自分なりのやり方で楽しんでください!
後悔しない選択をしてほしいです!

卒業論文は、大学ならではの貴重な体験です。
個性豊かな大学院生たちの体験を覗いてみませんか。
自分なりの研究との付き合い方を見つける
ヒントになるかもしれません。

01 文学部 国文学科

テーマ

『万葉集』巻二挽歌冒頭歌としての有間皇子歌群
——その物語性に注目して——

- 内容**：『万葉集』巻二の有間皇子挽歌（巻2・141～142）が巻二挽歌の冒頭に配列されている理由について、歌の背景にある歴史・物語背景に着目し、巻二の他の挽歌が持つ歴史・物語背景と比較して考察しました。
- 読者にひとこと**：ひとつのものごとを深く探求して文章にまとめるという営みは、人生で何度もできるものではありません。卒論を書き終えたら、二度とこんなチャンスに巡り合えないかもしれません。せっかくなので楽しく前向きに取り組みましょう！

ラーニング・アシスタントたちは、
どう取り組んだ？

5人の大学院生に、**卒業論文体験談**
卒業論文の体験を聞きました。

02 理工学部 数理システム学科

テーマ

『円の1分体の部分体とそのArtin写像』

- 内容**：代数的整数論の一理論・類体論において重要な写像であるArtin写像について、その構成の仕方や、円の1分体と呼ばれる特別な体に対するArtin写像のふるまいについてまとめました。（純粋数学系の研究室では文献を読んでまとめる形の卒論が多いです）
- 大変だったこと**：口頭発表準備の際、抽象的な議論を簡潔な説明にうまく落とし込むことができず苦戦しました。
- 乗り越えた方法**：研究室の外の人に目を通してもらい、客観的に見て伝わりやすい表現になっているか確かめてもらいました。
- 読者にひとこと**：侮らず、気負いすぎず、時には第三者の目を生かして、納得のいく卒論を……！

テーマ

ゲーム業界におけるSNS上の二次情報が
売上に与える影響について』

- 内容**：SNSで第三者（消費者）が発信する情報がゲームソフトの売上に与える影響について企業が発信する情報との比較を交えながら実証分析しました。
- 大変だったこと**：分析のモデルが見つからなかったこと。
- 乗り越えた方法**：諦めず、色々な手法を用いて探しました。
- 読者にひとこと**：卒論は思っているよりもシンプルです。重くとらえず、自分の興味を持っていること書きたいことを書きましょう。

04 理工学部 電気工学科

テーマ

『超音波液晶光学レンズの矩形波駆動に関する研究』

- 内容**：超音波を用いた可変焦点液晶レンズに対し、駆動信号の波形が与える影響を検討しました。簡易的に制御可能な矩形波駆動においても従来の正弦波駆動と同様に焦点制御が可能であることが示され、光学デバイスの小型化や低価格化への寄与が期待されます。
- 大変だったこと**：測定が難しく、正しく評価できているか分からなかったこと。
- 乗り越えた方法**：原因となりうるところを一つ一つチェックしました。
- 読者にひとこと**：専門外の先生が卒論発表を聞くので、分かりやすい資料、レジュメが書けるように普段から文章に気を配るといいと思います。

05 神学部 神学科

テーマ

サムエル記下14章・20章における
「賢い女」についての一考察

- 内容**：ヘブライ語聖書（旧約聖書）における「賢い女」（知恵のある女）という名称は「賢い」という性質を表すのではなく、その能力を反映した職業名（タイトル）ではないかということ、古代近東の文化や聖書の女性描写を通して検討しました。
- 大変だったこと**：一次文献に夢中になって二次文献をおろそかにしがちだったこと。
- 乗り越えた方法**：指導教員から「他の意見は参照しましたか？」とたしなめられるたびに我に返っていました。
- 読者にひとこと**：こまめに論文を見てくれる人って大切です。

その他の体験談は、Instagramで紹介中！



卒論は多くの壁にぶつかるものです。大変だけど、卒論はいい経験です。楽しいよ卒論。みんなも書く卒論。

LAの一日



研究だけが大学院生の生活ではありません。
友人や後輩との交流、ひとりの時間の過ごし方も、研究生活を支えています。

経済学研究所所属LAの場合 「久しぶりに友人と再会した日」

9:30

共同研究室に到着し、研究スタート。
今日はミクロ経済学の文献を読みます。

11:00

久しぶりに友人と再会！
いつものカフェでいつものメニューを頼みます。

13:00

ラーニング・コモンズでLA勤務開始！

16:45

次はティーチング・アシスタント(TA)勤務！頑張ります！

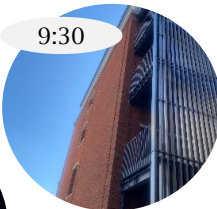
18:30

共同研究室に戻って、データ分析を続けます。

20:00

大学を出て帰宅します。
充実した1日となりました！

9:30



11:00



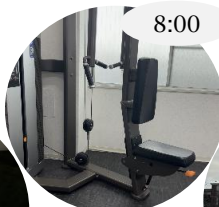
13:00



16:45



8:00



10:30



11:00



理工学研究所所属のLAの場合 「120%の1日」

8:00

ジムに行きます。
朝ジムに行くので、1日身体が軽いので
おすすめです。

10:30

研究室着。
今日はいつもより寒いです。

11:00

研究室のゼミに参加しています。

12:30

大学のラッテで友人とランチ。おい
しいのでぜひ！

13:30

学会の原稿を作成しています。昼
食後なので眠いです。

15:30

LA勤務開始！

18:00

帰ります。
毎年変わらずきれいですね！

18:00



15:30



13:30



12:30



法学研究所所属LAの場合 「地の塩、世の光として」

10:45

ティーチング・アシスタント(TA)で、各学年の
ゼミに参加しています。
「優し過ぎず、厳し過ぎず」をモットーに学生と
接しています。

12:35

キリスト教文化センター学生スタッフを
しているので、チャペル・アワーの司式
(司会)をすることがあります。

13:30

ラーニング・コモンズで2時間のLA勤務。
長く短い1日がはじまる…！

17:00

光塩館の共同研究室にて。
税に関する文献に囲まれながら研究を進めます。

20:00

大学の近くで後輩たちと。
大先輩としておごる、または多めに払うことが多いです…。

10:45



12:35



20:00



17:00



13:30



経済学研究所所属LAの場合 「珍しく友人と過ごした日」

7:00

朝目覚めた瞬間。
これから大学に行く準備をします。

9:00

期末レポート用の分析を行います。

12:00

留学していた友人と会い、お昼ごはん
を食べました。

14:30

自分の研究用の分析を行いました。望ま
しい結果が出ず、苦戦しました。

17:00

友人とともに、鴨川に気分転換しに來ま
した。鳥が大きかった。

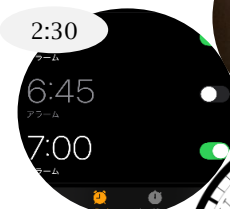
19:00

友人とともに焼き鳥を食べました。美味
しかったです。

2:30

明日、決めた時間に目覚めることを信じ
て眠りにつきます。

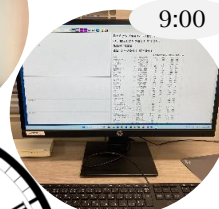
2:30



7:00



9:00



19:00



17:00



14:30



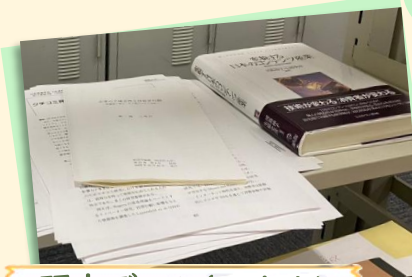
LAの一日

研究環境紹介

大学院生はどんなところで研究している？
LAの研究環境をちょっとだけのぞいてみましょう。

経済学研究科(応用経済学) LAの場合

週あたりの研究室在室時間: 約35時間
研究室の特徴:
個人机と本棚、休憩スペース、共用PC
推しポイント:
個人机が大きく、両サイドの棚が目隠しになる



研究デスク(研究室)

使う論文は左棚、
使わない論文は右棚に置きます

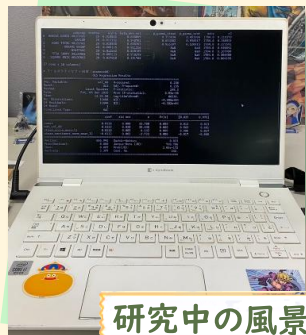
右下にあるのは、
ASAでもらった
ノートです



必須アイテム

好きな作品のグッズです
推しキャラに見守られながら
研究しています

ELDEN RING
(© FROM SOFTWARE)
<https://www.fromsoftware.jp/jp/index.html>



研究中の風景

最近はずっと
Pythonを使っています

皮膚が弱いので、
常に塗る勢いで使います



週あたりの研究室在室時間: 特に決まっていないが、
バイトや用事がない限り、基本的に研究室に来る
研究室の特徴:
個人机のある部屋と実験系がある部屋の2種類
推しポイント:
コミュニケーションが活発で、メンバーの仲がいい

理工学研究科 (電気電子工学) LAの場合

研究デスク(研究室)



研究室にいる
時の目印。気持ち
切り替えられ
ます

アイデアはすぐに忘れてしまうので、
メモや思考整理は全て
実験ノートに書いて可視化しておきます



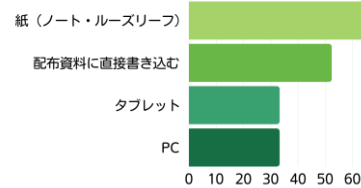
研究中の風景

学会でハワイに
行ったときに
買った水筒です

LAと万博にいったときのお土産です
研究が上手くいかないときは元気をもらいます



授業ノートの取り方は？ (LA実態調査より)



紙(手書き)派

- ・テスト時、紙ノートの持ち込み込み可能という講義もある。
- ・外国語は紙に書くほうが記憶が定着しやすい気がする。
- ・先生の雑談も書くと、授業内容が記憶に残りやすくなる。

デジタル派

- ・タブレットに手書きでノートをとっている。
- ・電子ノートだと移動中にスマホで復習できる。

ハイブリッド

- ・記憶したいものは手書き、記録だけのものはパソコン。

ラーニング・アシスタントたちは、
どう取り組んだ？

大学院生5人に聞きました！

修士論文・博士論文体験談

01 博士論文

文学研究科 英文学専攻

テーマ

「W. H. オーデンの1930年代における同時代
表象について」（英語で書きました）

- 内容**：1930年代の社会情勢などが、詩作品の中でどのように表象されているのか、様々なジャンルの文学作品における詩の使われ方から考察しました。
- 大変だったこと**：国際学会での発表、大学教員になるための就職活動、博論準備を両立する鬼のようなスケジュールが大変でした。
- 困難を乗り越えた方法**：違う領域の院生や、すでに大学に就職されている若手研究者の先生方に相談していました。

02 修士論文

法学研究科 私法学専攻

テーマ

「民事訴訟手続のIT化における障害者の
裁判を受ける権利について」

- 内容**：民事訴訟手続のIT化において、障害者の裁判を受ける権利が考えられていない状況について分析しました。
- 大変だったこと**：①障害者の方の実際の声を集めた資料がほとんど無く、先行研究も少なかったこと。
②ドイツ、韓国、アメリカの文献にあたる必要があったこと。
- 読者にひとこと**：完成度は低くても、指導教員や学習相談などで人に見てもらうことがとても大切だと思います！

03 修士論文

文学研究科 美学芸術学専攻

テーマ

「イマヌエル・カント『判断力批判』
における構想力の機能」

- 内容**：何かを美しいと感じる時の感情が、欲求が満たされるような快感情とは質的に異なるものであることの論証と、その普遍性についての考察。
- 読者にひとこと**：修士論文は書けるものでも書くものでもなく、気づけばそこに出来上がっているものです。気負いせずに頑張ってください。

04 修士論文

生命医科学研究科 医生命システム専攻

テーマ

「後期LTPによって生じる核cAMPドメインの解析」

- 内容**：記憶形成の際に神経細胞の核内だけに生じる、新しい分子動態が存在することを示唆しました。
- 大変だったこと**：細胞培養が下手で、細胞も時間もお金もたくさん無駄にしていました…。
- 困難を乗り越えた方法**：当時の先輩にたくさんアドバイスをもらいながら量をこなしました。
- 読者にひとこと**：研究室の先生や先輩に、たくさん迷惑をかけましょう。（お礼は忘れずに）

05 修士論文

テーマ

「シスモンディの国民所得循環論とその制度設計
—経済社会像とその思想的基盤—」

- 内容**：19世紀フランスの経済学者シスモンディの著『経済学新原理』における巨視的経済理論を検討しました。
- 大変だったこと**：12月ごろに自分の研究に対する新鮮さを失い、研究の意義が疑わしく思えてなりませんでした。
- 困難を乗り越えた方法**：尊敬すべき先輩方に励ましてもらいました。
- 読者にひとこと**：修論はつらさと楽しさの両方があったので、しんどいときも楽しさを見失わないようにして乗り越えてください。

■その他の体験談も、Instagramで随時紹介していきます！

修論の段階では、大発見をしたり、通説を大幅に覆したりすることはできないかもしれませんが、新しい小さな一歩があるはずで、自分と自分の研究を信じて、なにより研究を楽しんで、焦らず堅実に研究を進めましょう。



at LC in Kyotanabe Campus

京田辺LC（ラーネッド記念図書館 1階）



COMMONS PRESS VOL. 17

編集長 藤田萌々子（文学研究科）

編集委員

浅野けやき（神学研究科）
前麻美（グローバル・スタディーズ研究科）
笹木大揮（経済学研究科）
枳尾綾子（理工学研究科）
村上優太（理工学研究科）
吉井美祐（文化情報学研究科）
杉本義貴（文化情報学研究科）

表紙写真撮影&デザイン

吉川雄大（文学研究科）

SPECIAL THANKS（記事素材提供）

両校地LAの皆さま

印刷

良心館プリントステーション

発行

同志社大学ラーニング・コモンズ
（同志社大学学習支援・教育開発センター）

発行 2026年3月

※LAの所属研究科は2025年度時点のものです。

編集後記

私事ではありますが、2026年3月に博士後期課程を修了するにあたり、「LA徹底解剖」と題した本号には、今の私たちLAの姿を記録する“卒業文集”のような思いを込めて編集に携わりました。

振り返れば、アカデミックサポートエリアは、サード・プレイス（Third place）のような存在でした。サード・プレイスとは、自宅でも職場（研究室）でもない居場所を指します。アカデミックサポートエリアがあったからこそ、専攻や学年を超えたつながりと学びを得ることができ、研究や将来の進路につながる経験を積むことができたことに感謝しています。

本号を手にとってくださった皆さまにも、LAとして大学に身を置くことの魅力に触れていただけたら幸いです。

編集長 藤田萌々子

*Memories
at Learning Commons...*



at LC in Imadegawa Campus

今出川LC（良心館2階・3階）

過去の発行物は
こちらより
ご覧いただけます。

